

## 中央運動公園における民間活力導入マーケットサウンディングプレ調査 結果概要

### (1) 調査の経緯

中央運動公園再整備を進めるにあたり、官民連携によるにぎわい拠点施設整備の手法として民間活力導入（Park-PFI ほか）を検討することとなりました。

本調査は、正式な事業者公募手続きに先立ち、民間事業者の皆様との対話を通じ、当該公園整備における民間活力導入に係る課題抽出及びアイデアの収集や市場性の有無、事業実現性の把握を行うことで、今後の適正な公園再整備と管理運営につなげることを目的とし実施しました。

### (2) スケジュール

サウンディング実施要領等の公表	令和5年9月5日（火）
質問受付期間	令和5年9月5日（火）～ 9月12日（火）
質問回答	令和5年9月15日（金）
個別対話の参加申込受付期限	令和5年9月22日（金）
サウンディング提案書の提出期限	令和5年9月22日（金）
個別対話の実施期間	令和5年10月2日（月）～ 10月3日（火）
個別対話の結果公表	令和5年11月30日（木）

### (3) 主な提案・意見概要（応募件数2件）

- 屋内遊び場・軽食可能なカフェを設け、子育て世代を対象にした遊び場ゾーンを計画することが望ましい。子供のグラウンド使用での送迎時に下の子を遊ばせることができる施設など。
- 雨の日でも子供が遊べる遊戯施設のようなものは周辺にもあるため、やるとしても棲み分け等の工夫が必要。
- アクセスの良さもあるが、目的地としての施設となるには課題があるとする。
- 各種スポーツの大会や教室として利用される施設のため、利用者や送迎者の利便性が高まるコンビニなどの施設が好ましい。
- 立地としては良いが、外部からの動線や車の入り方など事前の条件整理が必要。道路からのアクセスは前提条件になってくると考える。
- 今のロケーションは殺風景であり、運動公園という位置づけで大部分がグラウンドとなるため、全体的な構成が組みにくい。
- 公園内において多目的グラウンドが占める面積が大きいため、何かやるとしても工夫が必要。グラウンド以外の面積が広ければ可能性も変わってくると思われる。

### (4) 今後の予定について

今回いただいたご意見やご提案等を参考に、合志市中央運動公園の方針について検討を進めてまいります。